

笑顔あふれる 「孫育て」



今月の主な内容

- P 2～5 平成30年度施政方針
- P 6～7 平成30年度当初予算の概要
- P 11 笑顔で過ごす大切な「孫」との時間

今月の表紙は、「孫育て講座」での活動の一コマです。
(P11に関連記事)



平成30年度

施政方針

～佐渡國再建・自立できる島を目指し～

三浦市長が市議会3月定例会で施政方針演説を行い、平成30年度の主要施策を発表しましたので、その概要をお知らせします。

はじめに

佐渡は海・山・平野が共存する立地に恵まれ、金銀山や北前船などの影響を受けながら多種多様な文化と芸能を育んできました。かつては、農林水産業も元気でほぼ自給自足ができる島だったことから作家の故・永六輔さんらが「佐渡独立論」を唱えてくれた時代もありました。

私は市長就任以来「佐渡再生」をテーマに掲げてきましたが、言い換えれば、その当時の環境を取り戻す「佐渡國の再建」を目指すということでもあります。これまでの2年間は、施策実現のための組織体制づくりなど基礎固めを進めてきましたが、平成30年度からは具体的な取り組みを進めます。その重点の取り組みが、新たな組織と視点による「観光地域づくりの推進」と、地産地消の充実や農業ビジョンの実行などによる「産業の振興」です。「観光地域づくりの推進」に向けては、4月に新たな一般社団法人佐渡観光交流機構(仮称)を設立させ、佐渡の観光政策を担ってきた佐渡観光協会と佐渡地域観光交流ネットワークは発展的に解消し、いわゆる佐渡版DMOとしての役割を一手に担う団体となります。

観光も、時代とともに団体型から個人型に大きく変わり、訪れてくれる人たちの興味や思考も多様化しています。観光スポットをバスで巡る団体観光と違い、個人型観光はその地に行つてこそ味わえる文化、自然、食を求めています。このことに対応した受け入れ環境の構築を急がねばなりません。佐渡ならではの農林水産業を中心とした特色ある食の提供や体験、島民の長年にわたる生活文化など、各地域の持つ特長の二つ二つを観光資源として磨きあげることが重要になってきます。

このような観光地域づくりに寄与しながら、佐渡独自の文化の保全を目指すべく、7月には一般財団法人「佐渡文化財団」を設立する予定です。伝統文化・芸能を継承するための後継者の育成、島内に数多く有している文化財や伝統的建造物の維持・保全などの取り組みを担うことで、地域の活性化と交流人口拡大の二役を担ってもらいます。

世界文化遺産登録を目指す佐渡金銀山については、国内推薦獲得へ向け4度目の挑戦となりますが、その鉱山文化によつて栄えた相川の歴史的風致の維持・向上を目指す環境整備計画の策定を進めます。

さらに「佐渡再生」を目指していくには、それぞれに特色を持った地域づくりが不可欠であり、平成30年度は、

そのエリア別の振興策づくりに向けた計画策定を進めていきます。

また、平成30年度は、現在の両津港である佐渡夷港を補助港として新潟港が開港してから150周年、第1回目のトキ放鳥を行つてから10周年という節目の年度でもあります。この記念すべき2つの節目を祝うとともに、将来につなげていくための取り組みも行います。

平成29年度は、2つの大きな災害に見舞われました。7月には50年に一度という豪雨による大規模災害、1月には寒波による影響から島内各地で水道管の破損による漏水が発生し、大規模な断水となりました。災害で得た教訓を今後の「災害に強い島づくり」に生かして、防災計画の修正と防災機能の強化を行います。

平成30年度の予算編成過程においては、選択と集中を行うための「スクラップ&ビルド」を徹底するよう指示をしました。合併から15年が経過する平成31年度からは、いわゆる「一本算定」による交付税の減額が確定であり、重点施策に向ける財源確保のためには、予算額を減額せざるを得なくなつた事業が生じました。今後、本市の財政状況がつかつてない厳しい局面を迎えることを念頭においての予算編成であつたことをご理解願います。

観光地域づくりの推進

多様化する個人観光客のニーズを受け止められる観光地となるためには、観光事業者のみならず市民がプレーヤーとなり、観光地域づくりに取り組むことが不可欠です。この観光に結びつく地域づくりが外貨獲得につながり、それが地域に還元されるという経済の好循環を生じさせなければなりません。

(1) 観光地域づくりのかじ取り役としてのDMOの構築

観光事業者のみならず、さまざまな生業を営む島民と一緒に「何ができるか、何が旅行者に受けるか」を考え、実行するためのプラットフォームとして一般社団法人「佐渡観光交流機構」(仮称)を設立します。このDMOには、本市が地域間競争に勝ち抜くため、旅行コストの低減と佐渡ならではのお得感のある多様な体験商品づくりについて大きな役割を担ってもらいます。

また、旅行シーズンを拡大し、それぞれのシーズンにどんな魅力があるのかしっかりと情報を発信するとともに、地域の魅力である芸能と文化を最大限活用した国際的な文化芸術の発信拠点となる新事業をスタートさせます。

(2) 文化・芸術資源の磨き上げと活用

これまで伝統文化の活用は「文化財」「観光」「地域づくり」のそれぞれの観点から進められてはきたものの、一元化された戦略がなかったため、一般財団法人「佐渡文化財団」を立ち上げ、伝統文化等の「継承」「活用」「情報発信」を推進する体制を整備し、多様な関係者同士が横断的に連携して事業に取り組み、文化を基軸とした島の活性化を推進します。

(3) 歴史的風致の維持向上のための環境整備

世界遺産登録を目指す佐渡金鉱山遺跡や鉱山を支えた人びとがつくり出し暮らし続けてきた貴重な町並みの景観が、鉱山祭りははじめとするさまざまな習俗、祭礼と共に人々の日々の営みの中で育まれ、今日まで守り伝えられてきました。

地域の歴史や伝統を伝える人々の営みと、その活動が行われる場としての歴史的建造物や周辺の景観を一体に捉え、人と風土とが形成してきた「歴史的風致」としての保全と活用が必要です。

こうした町の環境を「維持」あるい

は「復元」または「修景」等に取り組みことを目的として、平成29年度から官民協同による歴史的風致維持向上計画の策定を始めました。策定した計画に基づき、国からの支援も活用しながら、文化財としての町並みの保護と周辺環境の整備を一体的に取り組み、地域の歴史や伝統の特性を活かした個性あふれる「相川まちづくり」を目指します。



相川の歴史的町並み

産業の振興

佐渡の振興・活性化では、佐渡の強みである海・山・里の資源を十分に生かした産業開発あるいは雇用創出に取り組んでいくことが不可欠であり、農林水産業を柱とした地場産業の再生が急務となっています。

(1) 地産の充実と地産の拡大

本市では「地産地消推進計画」に基づき、地産地消のPR活動、学校給食や市施設での積極的な活用、観光関連施設での利用促進、佐渡産品直売所への支援など、島内での資金循環の仕組みによる生産拡大に取り組んできました。しかし、島内市場での佐渡産野菜の取扱量は10%以下の低い水準で推移していることから、これまでの作られたものを消費する「地産地消」の考え方から、消費市場の需要に応じた生産を目指す「地産地産」へと切り替える必要があります。市場や実需者のニーズを分析した生産(マーケット・イン)により地産の充実を図り、海外展開も含め世界農業遺産ブランドによる佐渡産農産物の高付加価値販売により地産の拡大につなげます。



地産地消フェスタでPR活動

(2) 魅力ある産業の創出

人口減少や多様な食生活による生産量の減少と米価が下落する中、法人化、農地集積、多様な品種の作付けや認証制度を活用した独自の販売戦略等に取り組んできました。本年の作付けから国による生産調整が廃止されますが、佐渡市農業再生協議会から平成30年産米の生産目安が提示されましたので、佐渡米の価格安定に向け、需要に応じた生産の取り組みが求められています。

水稲生産が雇用の受皿となるには、大規模化による効率的な経営が必要であることから、農作業用機械の大型化支援とあわせ、労働時間の3割を占めるといわれる水管理の負担軽減を図るため、水稲水管理システム導入による水田管理の労力削減効果を検証し、大規模経営のさらなる効率化を目指します。

かつて国中地域においては、多くの園芸作物が生産されていましたが、高齢化や担い手不足により耕作放棄地が増加しています。耕作放棄地を再生し、優れた技術を有する農業者から意欲ある若者に栽培技術を継承する仕組みを、地域と一体となりつくりあげ、園芸産地の再生を目指します。水稲の大規模経営、園芸野菜や果樹加工生

産を組み合わせた複合経営による農業サイクルモデルを構築し、産業として成り立つ魅力ある農業の確立を目指します。



若手農業者交流会での視察の様子

災害に強い島づくり

災害対応では、日ごろから災害予防に努めるとともに、災害応急と災害復旧への対策を着実に実施することが求められています。あらかじめ地域の事業者と協定を締結することにより、実践的な災害対応の体制整備を図るとともに、災害発生時には、これまでの経験を生かし迅速な対応がとれるよう既存の災害対応マニュアル等を適宜見直し、災害に強い安全安心のまちづくりを推進します。

(1) 防災・減災基盤の整備

防災拠点としての機能を強化するため、市役所本庁舎の耐震補強・大規模改修工事を行い、災害対策本部となる大会議室の改修や防災機器の整備、非常用電源となる発電機や汚水槽を設置します。

また、災害時には、地域住民が自発的に活動することが極めて有効であり、自主防災組織や地域防災リーダーの育成を推進するとともに、昨年11月に新潟県が公表した、新たな津波浸水想定に基づく地域防災マップを改訂し、市民周知の徹底と避難行動等の啓発を図ります。



防災訓練での佐渡管工事組合とのライフライン応急復旧訓練の様子

佐渡活性化に向けた地域づくり

(1) 移住・定住支援体制の強化

人口の減少と少子高齢化による若者世代の減少は、担い手の不足によるさまざまな産業の衰退や地域のコミュニティ機能の低下を招いています。Uターンによる移住者の増加と子育て環境の充実を中心とした人口減少対策に引き続き取り組み、生産年齢人口の拡大による世代間バランスの是正を目指しながら、地域づくりを担う人材の育成と確保を図ります。若者をターゲットにした移住・定住促進策では、平成29年度に設立した「佐渡Uターンサポートセンター」と連携しながら、仕事や住まい、暮らしの情報の提供と支援の一元化を強化し、移住の検討段階から移住後の定住に向けたきめ細やかなサポート体制の中で、Uターンによる人口の増加を図ります。



佐渡Uターンサポートセンター

(2)子育て環境の充実

若者等が安心して子どもを産み、育てられるように、妊産婦へのフォローや保育サービスの拡充など妊娠・出産から子育ての各段階に応じた支援策を一層充実させます。

また、成長して大学等を卒業した子どもたちが佐渡へ帰って来ることを条件として、奨学金の返還を完全免除する制度の活用を普及させ、佐渡で生まれた人材がふるさとに戻って活躍できるように施策により誘導しながら、地域づくりを担う若者の流出を防ぎます。



パパママセミナーの様子



(3)安心して暮らせる生活環境の整備

佐渡の将来を担う人材の確保とともに、地域づくりの基盤として、交通のインフラや医療・福祉等のサービスの向上による環境の整備も重要です。交通面では、佐渡空港の長年の課題の解決に向けて、新潟県と引き続き協議するとともに、新潟空港から佐渡汽船へのアクセスの改善や島民の航路運賃の低廉化が実現した佐渡航路についてもサービスの向上に向けて関係機関と連携して取り組んでいきます。

また、医療体制の充実に向けて、新たな両津病院の建設に向けた設計に取り掛かるほか、市民の島内移動の利便性の向上を図るため、通院や買物が困難な交通弱者対策として乗り合いタクシーの実証実験や、路線バスを利用する障がい者や学生の定期券の割引拡充を実施します。

このほか、島内各地で行われている地域おこし協力隊や大学生等の地域づくりを目指した活動について、受け入れる地域側のニーズに応じた効果的な活性化策を検討します。

さらに、市役所の各支所や行政サービスセンターと教育事務所が、地域づくりの拠点として市民から活用されるよう体制の充実を図ります。

おわりに

現在、少子高齢化や人口減少時代に向き合い、市民生活の持続性を高めていくため、佐渡市将来ビジョンや佐渡市まち・ひと・しごと創生総合戦略に取り組みしていますが、平成31年度末で計画期間の満了を迎えることから、新たな計画のあり方の議論、これまでの取り組みに対する総合評価、個別に策定されている各種計画との関係の整理に着手します。

また、平成28年度に佐渡市公共施設等総合管理計画を策定し、人口減少に伴った公共施設延床面積の総量を30%削減する目標をお示しましたが、この目標を達成するため、公共施設ごとの個別施設計画を平成30年度に策定し公表します。

いずれの計画も市民のご理解とご協力が必要であることから、計画の検討作業から意思決定まで、各プロセスにおいて説明していきます。

本市が策定する計画は、市民と行政との協働により進めていくものであり、行政への信頼があつてこそ、明るいまちづくりに参画いただけるものと考えています。度重なる市職員の不祥事により、信頼を失墜させただけでなく、市民の皆さまに不安を抱かせ、また、ご迷惑をお掛けしていることを深

くお詫びするとともに、信頼回復と組織の立て直しを全力で取り組んでいきます。

不安定な景気動向や今後の歳入の伸びが見込めないなか、事業の徹底した精査と選択が益々求められてきます。この状況を踏まえ、平成30年度は補助金の見直しをはじめとする、行財政改革を確実に進めていきます。

佐渡は有人国境離島の中で面積・人口ともに最大の離島です。離島に対する国民的な関心が高まっているなか、国の制度を有効に活用しながら、佐渡再生を強力に推し進めていきます。

施政方針の内容は、市ホームページからもご覧いただけます。

お問い合わせ

企画財政部企画課
政策推進係 ☎ 63—3802

平成30年度 当初予算の概要をお知らせします

一般会計予算 457億円

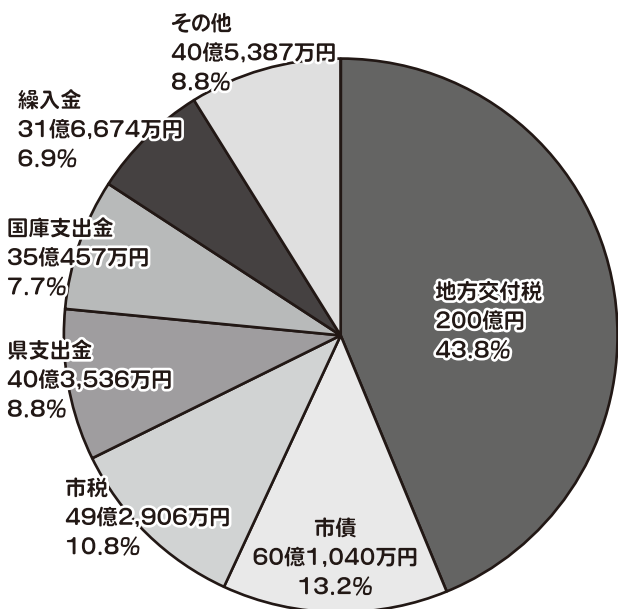
平成29年度当初予算比 △12億円(△2.6%)

平成30年度の当初予算は、特別会計をあわせた総額で657億249万円（前年度比23億2,901万円の減）となりました。

徹底した事務事業の見直しを行った一方で、「佐渡市将来ビジョン」で掲げる4つの戦略（産業の振興、観光地域づくりの推進、災害に強い島づくり、佐渡活性化に向けた地域づくり）を集中的に取り組む予算編成を行いました。

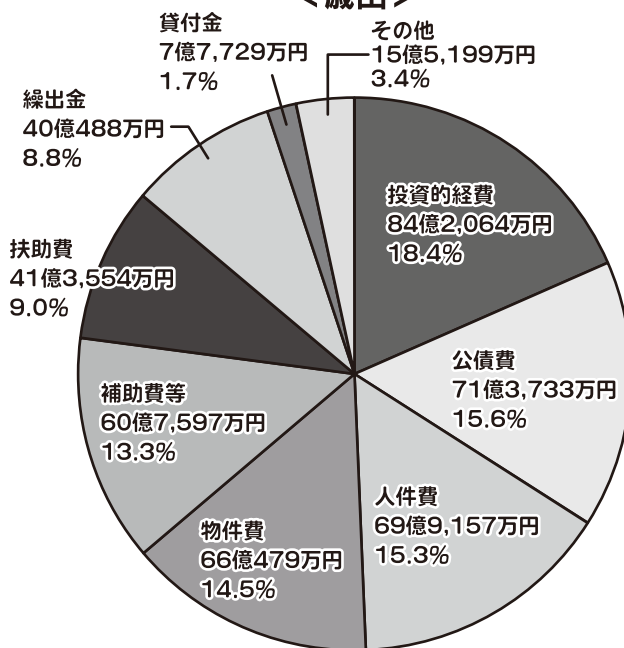
◆一般会計

<歳入>



その他には、地方消費税交付金(9億6,000万円)、諸収入(9億1,784万円)、使用料及び手数料(6億7,656万円)などがあります。

<歳出>



その他には、積立金(6億7,119万円)、維持補修費(5億2,662万円)、投資及び出資金(3億1,418万円)などがあります。

歳入予算の概要

- ◎市税、地方交付税、基金繰入金、市債の減額
 - 市税
49億2,906万円【△1億6,432万円(△3.2%)】
 - 地方交付税
200億円【△2億円(△1.0%)】
 - 基金繰入金
31億4,376万円【△6億3,619万円(△16.8%)】
 - 市債
60億1,040万円【△3億160万円(△4.8%)】
- ※カッコ内は前年度比

歳出予算の概要

- ◎徹底した事務事業の見直しによる物件費・補助費等の減額
 - 物件費
66億4,799万円【△1億2,767万円(△1.9%)】
 - 補助費等
60億7,597万円【△9,605万円(△1.6%)】
 - ◎普通建設事業の減額
84億1,133万円【△7億2,043万円(△7.9%)】
 - ◎職員数削減等による人件費の抑制
69億9,157万円【△8,314万円(△1.2%)】
- ※カッコ内は前年度比

このページで紹介の「平成30年度一般会計当初予算」は、市議
会定例会において否決されたため、成立しませんでした。

◆特別会計

特別会計は、特定の事業を行う場合に一般会計と区分して経理する会計で、国民健康保険特別会計など11会計があります。

区 分	30年度予算	増減額
国民健康保険	61億3,700万円	△13億5,900万円
後期高齢者医療	7億4,780万円	3,560万円
介護保険	85億7,680万円	1億 450万円
下水道	34億6,300万円	1億1,290万円
小水力発電	3,530万円	1,020万円
歌代の里	4億6,390万円	△570万円
すこやか両津	5億7,240万円	△660万円
五十里財産区	19万円	0万円
二宮財産区	173万円	△1,250万円
新畑野財産区	159万円	△501万円
真野財産区	278万円	△340万円

◆基金の状況

基金は、市の貯金にあたります。

区 分	29年度末現在高見込	30年度末現在高見込
財政調整基金	71億7,776万円	58億3,874万円
減債基金	20億4,735万円	17億9,318万円
その他特目基金	109億 232万円	100億2,293万円

◆公営企業会計

公営企業会計は、民間企業と同じような経営をしている事業で、水道事業会計、病院事業会計があります。

区 分		30年度予算	増減額	
水道事業	収益的収支※1	収入	27億5,342万円	△1億 319万円
		支出	27億1,952万円	△1億 530万円
	資本的収支※2	収入	16億9,139万円	2億3,157万円
		支出	23億8,868万円	3億4,087万円
病院事業	収益的収支※1	収入	16億5,273万円	△4億3,268万円
		支出	19億1,448万円	△3億3,564万円
	資本的収支※2	収入	1億1,790万円	8,940万円
		支出	2,698万円	△441万円

※1 収益的収支 経営活動で発生する利益とそれに対応する経費です。
※2 資本的収支 将来の経営活動に備えて行う建設改良費や企業債償還金などの支出とその財源となる収入です。

◆市債の状況

市債は、市が大きな事業を実施する時に借り入れるお金で、市の借金にあたります。

区 分	29年度末現在高見込	30年度末現在高見込	
一般会計	607億4,533万円	601億 247万円	
特別会計	下水道	207億2,239万円	199億7,897万円
	すこやか両津	4億 265万円	3億3,673万円
公営企業会計	水道事業	145億7,679万円	144億5,248万円

～ 普通建設事業への取り組み ～

平成30年度普通建設事業…84億1,133万円（前年度比7億2,043万円の減）

主要事業

【合併特例債事業】 33億3,479万円

- 両津支所・公民館・図書館建設事業 12億5,476万円
- 史跡佐渡金銀山遺跡ガイダンス施設整備事業 8億3,061万円
- 南佐渡離島開発総合センター解体事業 3億2,628万円
- 支所・行政サービスセンター庁舎整備事業 3億2,494万円
- 小木体育館解体事業 1億1,715万円
- 旧相川支所解体事業 1億1,520万円 など

【その他の事業】 50億7,654万円

- 道路橋りょう改良舗装事業 6億1,940万円
- 県営農業農村整備事業 4億4,182万円
- 漁港整備事業 4億 255万円
- ケーブルテレビ放送施設整備事業 3億7,889万円
- 本庁舎改修事業 2億6,766万円
- 住宅整備事業 2億3,338万円
- 社会資本整備総合交付金事業（改築系） 1億8,650万円
- 社会資本整備総合交付金事業（橋梁・舗装・その他修繕） 1億5,530万円
- 安全・安心まちづくり事業 1億 950万円 など

お問い合わせ 企画財政部財政課 予算係 ☎63-3114

平成30年度 佐渡市の 新たな体制

管理職等を掲載して
います。理事者、全職員に
ついては4月25日発行の
「職員配置表」をご覧くだ
さい。

◇産業観光部

部長 坂田 和三
副部長（世界遺産推進課長兼務） 深野まゆ子
副部長（地域振興課長兼務）
交通政策課長 山本 雅明
農林水産課長 高津 孔
農業政策課長 市橋 秀紀
観光振興課長 金子 聡
祝 雅之

◇支所・行政サービスセンター

両津支所長 清水 正人
相川支所長 森川 浩行
羽茂支所長 海老名 忠
佐和田行政サービスセンター長 近藤 信子
新穂行政サービスセンター長 齋藤 修
畑野行政サービスセンター長 伊藤 修
真野行政サービスセンター長 北見 和子
小木行政サービスセンター長 越前 範行
赤泊行政サービスセンター長 十二 毅志

子ども若者課

保育士 源田奈穂子
保育士 炭屋 佐世
保育士 鍵谷 奈保
保育士 川上 紗映
栄養士 坂野 茜
臨床心理士 伊藤 若生
言語聴覚士 櫻庭 千果

◇議会事務局

事務局長 村川 一博

◇総務部

部長 渡邊 裕次
副部長（総務課長兼務・選挙管理委員
会事務局長併任） 中川 宏
防災管財課長 甲斐由紀夫
税務課長 齊藤 昌彦

◇企画財政部

部長 濱野 利夫
副部長（財政課長兼務） 磯部 伸浩
企画課長 岩崎 洋昭

◇市民福祉部

部長 後藤 友二
副部長（市民生活課長兼務）
社会福祉課長 小路 昭
子ども若者課長 大屋 広幸
高齢福祉課長 市橋 法子
環境対策課長 山本 郁男
原田 健一

◇建設部

部長 猪股 雄司
副部長（上下水道課長兼務）
建設課長 渡部 一男
矢川 和英

◇会計管理者（会計課長兼務）

源田 俊夫

◇教育委員会事務局

学校教育課長 山田 裕之
学校教育管理主事 濱田 晴明
社会教育課長 渡辺 竜五

◇監査委員事務局

加藤留美子

◇農業委員会事務局

北嶋 富夫

◇病院

両津病院管理部長 伊藤 浩二
相川病院管理部長 伊藤 浩二

■新採用 4月1日付け

総務課 主事 菊地 由佳
市民生活課 主事 三國屋友梨
社会福祉課
社会福祉士 清水 真実
社会福祉士 松下 佳史
子ども若者課
社会福祉士 山崎 笑奈

◇消防本部

消防長 菊池 慎也
次長 羽二生正博

高齡福祉課

介護員 大堀 聡一
介護員 青柳 一章
本田 千明

建設課

主事 鈴木峻太郎
山下 勇二
井野端圭介

両津病院看護部看護科

看護師 野水亜紗実
村上 結華
大納 優子

相川病院看護部看護科

看護師 濱岡 清加
看護師 佐々木教博

消防本部総務課

中川 俊希
小嶽 拓馬
佐藤 翔太
小野 稔彦
山本 悠生
若林 海
村上 美涼
山本 将大
市橋 遼一

■退職者 3月31日付け

◆企画財政部

企画課

行革推進係

伊藤 利幸

◆市民福祉部

副部長

鍵谷 繁樹

子ども若者課

子育て支援係長

半田美保子

吉井保育園長

計良 博子

稲鯨保育園長

岩崎 一枝

たかち保育園長

山本ひとみ

八幡保育園長

計良 昌子

多田保育園長

石川奈緒美

高齢福祉課

待鶴荘

本間 淳子

養護係

保健係

後藤りえ子

とさわ荘

保健係

磯部 智子

歌代の里

介護係長

山本 茂美

介護係

介護係

伊藤みゆき

すこやか両津

看護科

濱野 典子

環境対策課

クリーン推進係

板倉 紀綱

◆産業観光部

部長

安藤 信義

副部長

本間 聡

世界遺産推進課

調査係

筆保 文哉

◆建設部

上下水道課

課長補佐

計良 伸二

業務係

末武 義彦

◆支所

両津支所

次長

金田 英夫

上下水道係

金子 忍

相川支所

市民生活係

長嶋 栄子

◆農業委員会事務局

事務局長

佐々木雅文

◆教育委員会事務局

学校教育課

課長

吉田 泉

あいかわ幼稚園長

福田智恵子

さわた幼稚園長

仲川 葉子

佐和田学校給食センター

山口 利子

松ヶ崎学校給食センター

山田 明子

社会教育課

課長補佐

後藤 康吉

西教育事務所長

河原 森久

◆病院

両津病院

副看護部長

中村 敏子

看護科

五十嵐真由美

看護科

日和山清子

看護科

長嶋江里子

管理係長

望月 敬

相川病院

看護部長

村川まゆみ

◆消防本部・消防署

消防長

中川 義弘

予防課長

佐々木信弘

通信指令室長

山形 孝

両津消防署長

野口 正明

相川消防署長

丸山 朝一

南佐渡消防署長

池 克博

南佐渡消防署副参事

金子 正之

佐渡金銀山の世界遺産登録に向けて、みんなで応援しましょう!

出張説明・出前授業をご利用ください

市内の団体・グループ・学校が主催する勉強会や現地見学などに、市の担当職員が出向き、金銀山や世界遺産についてわかりやすく解説します。

派遣料は無料ですので、どうぞご利用ください。

お問い合わせ

産業観光部世界遺産推進課 登録推進係 ☎63-5136



佐渡を世界遺産に

平成29年度 佐渡市ほう賞授与式

佐渡市誕生の記念日である3月1日に、平成29年度佐渡市ほう賞授与式が行われ、長年にわたって多大な功労のあった方や全国規模の競技会で優秀な成績を収められた方々を表彰しました。

市では、市政の進展、産業の振興、文化の向上その他公共の福祉の増進のために多大な功労があった方や市民の模範となるべき方などを表彰しています。



(後列左から) 藤木副市長、三浦市長、岩崎議長、渡邊教育長
(前列左から) SADO Redseabreams Volleyballclub (石川 賢さん)、湊若松会 (鈴木健之さん)、野俣鎮朝さん、渡部哲也さん、三尺玉花火を上げる会 (村川辰雄さん)

社会福祉増進

野俣 鎮朝 さん

保護司として、更生保護事業に尽力されました。

教育文化活動

渡部 哲也 さん

少年野球の指導者・監督として、青少年の心身の育成に尽力されました。

地域おこし

三尺玉花火を上げる会 さん

20年以上、三尺玉花火の打ち上げに尽力され、佐渡観光の魅力向上に貢献されました。

地域おこし

湊若松会 さん

湊まつりや地域イベントを継続的に開催し、また湊いきや鬼太鼓どっこむなどの中心的役割として、地域活性化に尽力されました。

競技会成績優秀者

SADO Redseabreams Volleyballclub (サド レッドシーブリームスバレーボールクラブ) さん

第20回全国ヤングバレーボールクラブ男女優勝大会U-14男子で準優勝の成績を収められました。



お問い合わせ 総務部総務課 秘書係 ☎63-3111

笑顔で過ごす大切な「孫」との時間

4コマ漫画で伝える『育じい・育ばあ』のための「ほめほめ講座」

トキ坊と育ばあ おかたづけ



佐渡の未来を築く子どもたち！

大切なお孫さんと過ごす楽しい時間のヒントになればと、4コマ漫画を交えてご紹介します。

トキ坊は、「トキのように大切に見守り育て、そして大きく羽ばたいてほしい」と願いを込めて名付けられた男の子。

そのおじいちゃんとおばあちゃんがどのように接し、大切な時間を過ごしているのでしょうか？

○自己肯定感が育つほめ方のポイント1・2・3！

お片付けて苦手な子が多いですね。最後まで片付けてほしいですが、がんばりきれないときもあります。

「嫌だ〜、がんばれない」と子どもがだだをこねたときは、思いきって手伝いましょう。 **ポイント1**

これは決して甘やかしではありません。

また、「積み木入れて!」「車はどこだっけ!」と片付けること（やること）を具体的に伝えます。 **ポイント2**

“最後は、必ず自分で終わらせる”ことで、「やった〜」と達成感（オーバーリアクションで）を共有することができます。 **ポイント3**

途中で、何度も褒めることでやり遂げることができます。

「すぞ〜い」「かっこい〜」こんな言葉をたくさん言われたら、がんばる気持ちが育ちます。

※4コマ漫画は次号からも継続して掲載予定です。

孫育て講座「祖父母とあそぼう！」

2月25日(日)、畑野農村環境改善センターで遊びを通じて子どもの意欲が高まるコミュニケーションの考え方やその方法を学ぶことを目的として、孫育て講座が開催されました。



お孫さんと一緒に体を動かしたり、簡単に作れるおもちゃを作ったりと、笑顔あふれる楽しい時間を過ごしました。

☎市民福祉部子ども若者課 子ども若者相談センター

☎58-8077

広報担当がいく!

しまの話題とるっちゃ〜。

先輩から学ぶ 若手農業者交流会(佐渡地域新規就農者研修会) 2/20



佐渡の農業を担う若手農業者やこれから農業を始める方約20人が参加し、交流を深めました。

グループに分かれての意見交換会では、それぞれの取り組み内容や課題が議論され、指導農業者や関係機関からのアドバイスに熱心に耳を傾けていました。

また、意見交換会後に若手農業者2人のハウスを訪問し、イチゴと切花の取り組みの説明がありました。

今回の交流会を通じて、農業者のネットワークが広がり、市の農業が盛り上がってほしいですね。

ニーズを探る インバウンド観光セミナー 2/25

今後増える外国人観光客を見据え、多様化する観光ニーズに応えるため、観光関係者のみならず、さまざまな方々に関わりを持っていただく「観光地域づくり」の取り組みの一つとして、インバウンド観光セミナーが開催されました。

アートディレクターの浅田克治さんによる、『NY在住 日本人アートディレクターが見た佐渡のポテンシャル』と題したトークショーでは、参加した皆さん、真剣な表情で聞き入っていました。今後の活動のヒントに繋がるといいですね。



島に春の訪れを告げるむら芝居 赤泊演劇研究会 3/4

子どもからお年寄りまで、出演者・スタッフ総勢約100人で演じる、赤泊恒例の民話劇が赤泊文化会館で開催され、多くの方を笑いと感動に導きました。

赤泊演劇研究会は、こだわりの民話ひとすじの演劇を続け、今年で27周年を迎えており、今回は佐渡金銀山にまつわる創作劇「車輪梅^{しゃりんばい}の誓い」を演じました。



堂々とした立ち振る舞いで見るものを釘付けにするベテラン出演者から少し恥ずかしさを見せる演技がかわいい出演者まで、さまざまな表情で楽しませてくれました。今後も楽しくもあり、そして感動的な民話劇を期待しています。

新 鮮な佐渡の風味満載な乳製品をお届けます 3/10 生乳プラント施設竣工!



新しくなった滅菌室

佐渡産の高品質・安全・安心おいしい牛乳や乳製品づくりなどを目的に、国・県・市の補助を受けて、生乳プラント施設が新しく生まれ変わりました。酪農家の皆さんが丹精込めて生産した新鮮な牛乳が、この施設を通じて消費者の皆さまに届きます。



竣工式では、酪農家の皆さんや関係者が集まり、竣工の喜びと共に、より良い牛乳や乳製品などを届けるために決意を新たにする姿をととも感じました。

華やかな「おひなさま」でお出迎え ひなまつり 3/11



島内各地で華やかでさまざまな表情のおひなさまが展示され、見物客を楽しませてくれました。

両津地区のあいぽーと佐渡では、「つるし雛」が展示され、笑顔で見上げる姿がとても印象的でした。

おひなさまの展示のほか、「しんこ作り体験教室」などさまざまなイベントが開催され、見るだけでなく体験し、ひなまつりを満喫しました。

笑顔で伝える授業「国際理解出前講座(シンガポール&中国)」 3/12

河原田小学校で外国の文化や生活習慣などを紹介する「国際理解出前講座」が行われました。

シンガポールと中国出身の国際交流員がそれぞれ映像を交えて分かりやすく、そしてユーモアある紹介をしました。

児童の皆さんは、休憩中にも国際交流員に声をかけるなど、とても楽しく笑顔いっぱいの時間を過ごしました。

市では、国際交流員による「国際理解出前講座」を行っていますので、ご利用ください。



かわら版 INFORMATION

- マークの説明
- 日時
 - 対象者
 - 定員
 - 講師
 - 申し込み
 - FAX
 - 休館日
 - 料金(記載がないときは無料)
 - 内容
 - その他
 - 問い合わせ
 - 電子メール
 - 会場
 - 持ち物
 - 締め切り

催し

新社会人交流会

就職のお祝いと今後の活躍を応援する「新社会人交流会」を開催します。顔合わせや仲間づくりの場として、これを機会に同期の輪を広げてみましょう！

日 5月18日(金)
午前9時30分～午後5時

会 サンテラ佐渡スーパーアリーナ
(窪田75番地1)

対 4月以降に市内の事業所に新たに雇用された若者

(おおむね39歳以下)

※個人事業主に雇用される方や家業に入られる方も該当します。
内 先輩の体験談、レクリエーション

大会(ゲームやクイズ大会)など

申・勤務先に配布済みの申込用紙にご記入の上、お勤めの事業所を通じて4月27日(金)までにフアクシミリなどでお申し込みください。
※勤務先に申込用紙が配布されていない場合は、事務局までご連絡ください。

問 佐渡市雇用促進協議会
(佐渡市連合商工会畑野商工会内)

☎ 66-2458
FAX 66-3465

「鬼太鼓の森」育樹イベント

太鼓の材料となるケヤキの育樹イベントを開催します。

日 5月19日(土)小雨決行
午前8時30分～午後3時

※予備日 5月26日(土)

会 鬼太鼓の森
(田野沢地区の国有林内)

内 ケヤキの育樹(下刈り)
※作業終了後、豚汁サービスあり。

定 20人(先着順)
(小学生以下は保護者同伴)

メ 4月27日(金)
他 スケジュールや持ち物など、詳しくはお問い合わせください。

問・申 「鬼太鼓の森づくり」協議会事務局(産業観光部農林水産課 林業振興係) ☎ 63-3761

本町を本の森に 第10弾 本から飛び出す楽しい世界!

日 4月29日(日・祝)
午前10時～午後3時

会 河原田本町商店街

内・お話し会
(読み聞かせ・落語など)

- ・本のお医者さん
(本の修理コーナー)
- ・商店街スタンプラリー
- ・ひとはこ古本市&生活骨董、クラフト市
- ・移動図書館車「ハローぶつく号」による本の貸し出し
- ・本に出てくる食べものの展示や販売(本町会館)
- ・わんにゃんセラピー(セラピーアニマルとふれあうコーナー)
- ・歌のライブ

問 本町を本の森に実行委員会事務局(担当 桜井)

☎ 57-1060



有料広告

生命保険無料相談会 in 佐渡

1日目 4月28日(土) 10:00~16:30(最後受付16:00) | 2日目 4月29日(日) 9:30~16:00(最後受付15:00) | 会場 あいぼーと佐渡・会議室 佐渡市両津夷384-11



ムリなく・ムダなく
今ご加入の生命保険を見直すことによって保障も分かりやすくなり、「過不足」や「節約できる点」が見つけれられるかもしれません。



この機会に確認を
もちろん、今ご加入の生命保険の保障内容、保険金額、保険期間等のご説明も承ります。経験を積んだプロによるアドバイスをご提供します。



現在ご加入の生命保険の保険証券または保険会社から郵送される保障内容等をご持参ください。

ご希望の日時にご予約にて承りますが、当日の進行状況によってはお待ちいただく場合がございます。

上記日程に合わない場合はご相談の上、後日ご対応させていただきます。

お問い合わせ、ご予約は (株)新潟日報事業社 保険部 ☎ 0120-04-5566 (受付時間/日曜・祝日を除く 午前9時～午後5時30分)

新潟市中央区万代3-1-1 メディアシップ3F TEL.025-383-8030 保険鑑定団 検索

【個人情報の取扱いについて】 ご提供いただきますお客様の情報は、生命保険相談会にかかわるご案内・ご連絡のみに使用し、お客様の承諾なしに他の目的には使用いたしません。



ポイ捨てしません！ みんなで築こう きれいな佐渡を！

相談

司法書士による無料法律相談

★面談方式 事前にご予約ください。

◎ 4月23日(月)～27日(金)
午後1時～5時

◎ 市内の各司法書士事務所

- ・ 土地や建物の売買、贈与、相続、担保権の設定等の手続き
- ・ 金銭の貸し借り、借地・借家等のトラブルの申し立て
- その他、お気軽にご相談ください。

◎ 司法書士会佐渡支部

☎ 63-6987
(平日・午前9時～午後5時)

土地家屋調査士による無料相談

★面談方式 事前にご予約ください。

◎ 4月23日(月)～27日(金)
午後1時～5時

◎ 市内の各土地家屋調査士事務所

- ・ 土地の境界がわからない
- ・ 宅地だが、登記の地目は農地となっている

何でもお気軽にご相談ください。

◎ 土地家屋調査士会佐渡支部

☎ 52-6252
(平日・午前9時～午後5時)

公営住宅の入居者を募集します

地区	住宅名称 (所在階)	公募戸数	建設年度	構造区分	間取	月額家賃(円)
両津	住吉住宅2	1	H3	木造2階共同建て	3DK	18,700～36,800
佐和田	県営青柳寺住宅(1階、4階)	2	S56	耐火構造4階建て	3DK	16,500～32,400
金井	吉井第2住宅	1	H4	木造平屋一戸建て	3DK	17,900～35,100
新穂	瓜生屋第1住宅	1	H9	木造平屋長屋建て	2DK	13,500～26,600
	青木第1住宅	1	H1	木造平屋一戸建て	3DK	16,900～33,300
	青木第2住宅	1	H5	木造平屋一戸建て	3DK	18,300～36,000
赤泊	小熊住宅	1	H17	木造2階長屋建て	1LDK	33,000【定額】

入居申し込みには、所得要件など申込資格要件があります。詳しくは、お問い合わせください。市ホームページで募集内容をお知らせしています。

🕒 4月27日(金) 午後5時 入居予定 5月下旬

◎・☎ 建設部建設課 住宅・都市計画係 ☎ 63-5118
各支所・行政サービスセンター住宅担当窓口

お知らせ

子育てを応援します!!
子育てエンジヨイカード

子育てを応援する協賛店で、お買物の際にカードを提示すると、割引や特典などのサービスが受けられる制度です。

対象は、18歳までのお子さんがいる保護者の方です。カードの発行は無料ですので、市役所子ども若者課(本庁舎2階)または、各支所・行政サービスセンターで申請をしてください。

※カードの有効期限は、毎年3月31日です。既にお持ちの方には、新しいカードを3月末に送付してあります。

協賛店随時募集中!

子育て支援の輪を広げてくれる協賛店を募集しています。市内に事業所がある法人や個人商店で、サービスの提供が可能であれば、どなたでも協賛店になっていただけます。

◎ 市民福祉部子ども若者課

子育て支援係 ☎ 63-3126



協賛店は
ステッカー
が目印

お知らせ

老朽危険廃屋対策支援事業

- ① 老朽危険廃屋の所有者または相続人で、市税を完納している方
対象建物 次のいずれの要件にも該当する建物が対象です。
- 1 市内にある個人または集落が所有する住宅、物置等
 - 2 使用している方がいないもの
 - 3 周囲の生活環境に悪影響を及ぼしている、または及ぼすおそれがあるもの
 - 4 屋根・柱その他の主要構造物の腐朽または破損などにより、著しく危険性のあるもの
 - 5 補助を受ける目的で故意に破損などをさせたものではないもの
- 対象工事
市内の解体事業者等に依頼して行う対象建物を敷地内からすべて撤去・処分する工事
- 補助率
対象経費30万円以上で、2分の1以内を補助(補助上限50万円)
- ② 補助対象経費など詳細については、事前にお問い合わせください。また、詳細は市ホームページでもお知らせをしています。

申請・相談期間

4月11日(水)～6月8日(金)

市民福祉部環境対策課

環境対策係 ☎63-3113

両津地区初!

「子育て支援センター」と「病後児保育室」開設

両津東保育園に併設しました「りょうつ子育て支援センター」は乳幼児を持つ親の交流や子育ての相談の場として、「両津病後児保育室」は病氣回復期のお子さまをお預かりする施設としてご利用いただけます。

りょうつ子育て支援センター

利用日時 月曜日～金曜日

午前9時～11時30分

午後1時～3時30分

(祝日・年末年始を除く)

※りょうつ子育て支援センターの開設に伴い、育児サークル「びよっこくらぶ」は3月末で終了しました。

両津病後児保育室

利用日時 月曜日～金曜日

午前8時～午後6時

(祝日・年末年始を除く)

定 6人

※一日(4時間超) 2,000円

半日(4時間以内) 1,000円

※子育てエンジョイカードを提示いただくと半額になります。

③ 今まで夷保育園で実施していた「一時預かり保育」は、両津東保育園で実施しています。

市民福祉部子ども若者課

園児支援係 ☎63-3126

黄色い帽子と防災かるた

「黄色い帽子」

日本赤十字社新潟県支部では、「人間の命と健康を守る」ことを目的に、昭和47年から黄色い交通安全帽を新入学児童全員に寄贈しています。

この帽子を通じて、交通安全教育と交通事故の防止に努め、生命の尊さを伝えていきます。

一人ひとりが交通ルールを守って、安心して暮らせる社会を目指しています。



春の風物詩 交通安全帽子

「赤十字防災かるた」

防災意識の向上を目的に青少年赤十字(JRC)加盟校の1年生に「防災かるた」を寄贈しています。地震や津波、日常の災害への備えを子どもたちにもわかりやすく表現してある防災かるたで、楽しく防災の知識を身に付けられます。



市民福祉部社会福祉課

地域福祉係 ☎63-5113

寄付のお礼

当市にご寄付をいただきお礼申し上げます。

現金 5万円

福祉の向上のため

佐渡民謡舞踊連盟

理事長 小間 惟司 様

市民福祉部社会福祉課 地域福祉係

☎63-5113

市の所有する土地をお売りします

一般競争入札により、市の所有する土地をお売りします。

入札参加申込期限

5月11日(金)まで

午前8時30分～午後5時30分

(土・日曜日、祝日を除く)

※郵送の場合は、5月11日(金)午後5時30分必着

入札日時 5月17日(木)

※申込方法、入札物件などの詳細は、実施要領でご確認ください。

実施要領配布場所

市役所防災管財課(本庁舎2階)、各支所・行政サービスセンター
※実施要領は、市ホームページでもご覧いただけます。

問・申 総務部防災管財課 管財係
☎ 63-3125

物件番号	所在地	種別(地目)	登記地積	最低売却価格
30-1	新穂37番1	宅地	115.52㎡	4,952,000円
	新穂38番1		160.10㎡	
	新穂北方450番2		161.84㎡	
	新穂北方450番4		115.87㎡	

※物件所在地内には防火水槽があります。

普通救命講習

日 4月21日(土)

午後1時から

会 市防災センター 2階

多目的ホール(八幡58番地)

内 I講習 午後4時まで

成人に対する心肺蘇生やAEDの使用方法を講義と実技で学ぶコースです。

II講習 午後5時まで

I講習の内容に、知識の確認と実技の評価が加わったコースです。

対 小学校5年生以上

定 20人

★ 4月19日(木)

他 5月は両津消防署で、6月は相川消防署で開催予定です。

問・申 中央消防署 救急係

☎ 51-0119

妊産婦の方を支援します

平成30年度から、安心してマタニティライフを過ごしていただくために次の事業を開始します。

産婦一般健康診査事業

産後の母体の回復確認のための健康診査費用を助成します。(自己負担無料)

受診時期 産後おおむね1カ月

受診方法 出生届の際にお渡しする受診票を市内の指定医療機関に提出し、産婦健診を受診してください。

※市外の医療機関で受診した場合は償還払いの手続きができます。詳しくはお問い合わせください。

プレママカフェ

妊婦の方同士が交流しながら、助産師などに悩み事を相談したり講話を受けたりすることができます。

対 妊婦の方(妊娠時期は問いません)

会 トキのむら元気館

(新穂瓜生屋362番地1)

¥ 100円(飲み物代など)

他 日程など詳しくは、妊娠届の際にご案内します。

問 市民福祉部市民生活課

健康推進室 ☎ 63-3115

(一財)佐渡文化財団 職員採用試験

7月設立予定の(一財)佐渡文化財団の職員採用試験を行います。

採用職種 事務職員

採用予定人数 若干名

採用予定日 7月2日

受験資格 佐渡市の文化振興事業の企画および実施に意欲的に取り組める方

第1次選考 書類審査

第2次選考 面接

日 5月13日(日)

会 市消防本部防災センター(予定)

受験手続き 受験申込書は市ホームページからダウンロードできます。また、教育委員会社会教育課、各支所・行政サービスセンターにも備え付けてあります。

詳しくはお問い合わせください。

★ 4月27日(金)まで

午前8時30分～午後5時30分

(ただし、土曜日、日曜日および祝日を除く)

問・申

☎ 952-0206

〒 952-0206

畑野甲533番地

教育委員会社会教育課

☎ 66-4160

※郵送の場合も4月27日(金)必着です。

☎ 66-4160

☎ 66-4160

☎ 66-4160

☎ 66-4160

今がんばっています

高千中学校

高千中学校では、「ふるさとに学ぶ」自然・歴史・文化(伝統)・産業・人々の生き方」をテーマに掲げ、総合的な学習の時間を進めています。その中で重点となるのが、全校をあげて学習する「国の重要無形民俗文化財『文弥人形』の継承活動」です。

1 本物の文弥人形に触れる

文弥人形に触れる機会として、常磐座の方から実演をしていただき、本物の素晴らしさに触れ、「うまく演じたい」と意欲を高める生徒がたくさんいました。



2 文弥人形を学ぶ

演目は、「粟津ヶ原」を取り上げています。5月にオリエンテーションを行い、全校生徒を「語り」担当と「人形遣い」担当に分け、年間の活動計画を生徒と担当教職員で練り上げました。

練習は主に、指導者との個別指導と、上級生が下級生を教える方法の2通りで行いました。発表会前に「語り」と「人形遣い」の合わせ

練習をしました。発表後は、指導者を交えた反省会を行い、次の活動への改善点などを話し合いました。

3 文弥人形を継承・発信する

地域の宝であり、高千中学校の特色ある活動でもある文弥人形の素晴らしさを機会あるごとに島内外の人たちに発信し、伝え続けています。8月の「たかち芸能祭」では、夕日のあるグラウンドに特設されたステージで文弥人形を演じました。大学生をはじめ島内外の多くの方々から、盛大な拍手をいただきました。

11月には「佐渡人形芝居の集い」で、佐渡に伝わる説教人形やのろま人形に混じって発表する機会を得ました。当日は、たくさんの方から「今日の日を忘れず、しっかりと受け継いでいってほしい」という温かいエールをいただき、学びの成果を実感していました。



文弥人形の継承活動を通して、生徒一人ひとりに自信と満足感、そして郷土愛が育まれてきています。

問 教育委員会学校教育課

(畑野行政サービスセンター内)

☎66-4898

生涯学習 だより

教育委員会社会教育課
(畑野行政サービスセンター内)
☎66-4160

あのみちこのまち

おしんこづくり(相川地区)

相川地区公民館では、2月18日(日)にあいかわ開発総合センターで「おしんこづくり」を行い、親子10組25人が参加しました。

小さな手や大きな手で代わる代わるこねて、色付けしたいいろいろな色の団子を作り、おこし型等を使いながら楽しそうに型おこしをしました。子どもたちは蒸したおしんこに艶が出るように祈りを込めながらうちわで冷たい風を送っていました。



真剣な眼差しでつくる子どもたち

袋に入れた、いろいろなおしんこを見ながら「おひなさんに飾ろう」と笑顔で呟いた子どもたちの姿が印象的でした。

真野地区芸能祭 つなげよう広げよう真野 (真野地区)

真野地区公民館では、2月25日(日)に真野ふるさと会館で芸能祭を開催しました。

準備から当日の運営まで、公民館自主講座の皆さまや地区の皆さま、区内小・中学校の皆さまのご協力を得て、地区の芸能・文化を継承する20団体の素晴らしい芸能をご披露することができました。

また、当日は小さな子どもからお年寄りまで、約500人の皆さまにご来場いただき、世代間交流としても大変有意義な一日となりました。

来年も2月の最終日曜日に開催する予定です。

生涯学習 発表会 第31回真野地区芸能



「歌はともだちメドレー」を熱唱する、真野っ子シンガーズ(真野小)の皆さん

オカシな景色を作ってみよう！

2月10日(土)、あいぼーと佐渡で開催されたジオパークシンポジウムで、お菓子づくり体験教室「ジオガシキッチン」が行われました。

ジオガシは、風景を切り取り、お菓子で表現したものです。静岡県の伊豆半島ジオパークでジオガシづくりに取り組んでいる鈴木美智子さんを講師にお招きし、佐渡で見られる「人面岩」と、金山の石磨いしうすに活用された「片辺礫岩かたべのりい」づくりに挑戦しました。



真剣な表情で片辺礫岩のクッキーを作る子どもたち



ジオガシキッチンはまだお菓子を作るのではなく、調理の過程の中で大地や岩石のなりたちを学ぶことが特徴です。「火山灰を降り積もらせませす」「溶岩をよく混ぜます」など、なぜこのような風景が佐渡にあるのか？を学びながら、楽しくお菓子作りを行いました。

佐渡ジオパーク推進の活動では、今回のジオガシキッチンのように、島内で見られる見どころをお菓子や料理で表現しようと活動を始めたグループが増えてきており、このような活動が広がるのが、ジオパークの活気につながっていくと考えています。皆さまからのアイデアをお待ちしております！

◎教育委員会社会教育課

ジオパーク推進室

(畑野行政サービスセンター内)

☎ 66-4160



トキ野生復帰にむけて (161)

こんなトキを見かけたら、ぜひご一報を

- ① 同じ林に入ったりしている
- ② いつも林内が騒がしい（特に、朝と夕）
- ③ 枝や草を運んでいる

佐渡の野生下のトキは300羽近くまで増加し、全体の把握が難しくなっています。皆さまからの目撃情報は、トキの行動を把握する重要な手がかりです。特に繁殖期（2月～7月）には、トキの巣を見つけるため、①～③の情報を求めています。このような状況が見られたら、ぜひ目撃情報をお寄せください！

なお、屋敷林で営巣するトキも多く観察されています。毎年、同じような状況が見られる場合でも、いつごろから営巣しているかを把握したいので、ご一報ください。



巣材となる枝を運ぶトキ

必要な情報

目撃した日時、目印となる場所、トキが何をしていたか

☎ 0120-980-551

※QRコード「トキの目撃情報入力フォーム」からも目撃情報をお寄せいただけます。



◎産業観光部農業政策課 トキ保護係（トキ交流会館内） ☎ 24-6040
 環境省関東地方環境事務所 佐渡自然保護官事務所 ☎ 22-3372

佐渡における世界遺産の取り組み

佐渡金銀山の世界遺産の取り組みは、平成9年度、市民団体により運動が始まりました。

平成16年3月の佐渡市誕生とともに世界遺産登録事業が始まり、平成18年度からは県と市が共同で登録推進活動を進めています。

平成22年度には「金を中心とする佐渡鉱山の遺産群」の名称で、単独の世界遺産暫定リストに記載され、これまで3度国へ推薦書案を提出しましたが、残念ながらいずれも国内推薦は見送られています。

見送り後に、県と市は、国内外の専門家や国の指導を受けながら推薦書案の修正作業に取り組み、今年3月に開催された学術委員会です承をいただき、3月末に改訂版を国に提出しています。

佐渡金銀山の価値は、400年にわたる鉱山社会の変遷が絵巻物などの史料や現地において目の当たりにできる、世界的にも貴重な遺跡です。

貴重な遺跡を将来に残していくために、今年度の国内推薦の獲得と早期の世界遺産登録を目指して全力で取り組みを進めていきますので、引き続き、皆さまのご支援とご協力をお願いします。

世界遺産とは…

1972年にユネスコで「世界遺産条約」が締結され、人類共通の「宝物」を、国際社会が協力して守り伝えるためのルールです。

国内では、平成29年7月末現在で21件の資産（文化遺産17件、自然遺産4件）が世界遺産一覧表に記載されています。



4月は桜も満開の「道遊の割戸」

産業観光部世界遺産推進課
63-5136

～地域の魅力をサポートします～ われら地域おこし協力隊

夢は地域のお母さん

協力隊に着任して、そして佐渡で暮らし始めて1年が経ちました。最初の頃は、どんな活動がしたいかよりも、これからずっと佐渡で暮らしていくために、地域に溶け込みたいという一心でした。

地域のお母さん方に顔を覚えてもらうには、どうすればいいか？ その一つとして、地域や行政と協力しながら健康づくりのための活動を行っている健康推進員さんの活動を見学したり、地区の行事と一緒に舞台上に立たせてもらったりしました。

協力隊を退任しても、地域の一員として関わりを持ち続けたいと思い、担い手を育てる養成講座にも参加して、おかげで人の輪がまた広がりました。

私事ですが、5月に出産を控え健康への関心はますます高まりました。“地域のお母さん”に仲間入りができることを心からうれしく思います。1年お休みをいただきますが、引き続き、よろしく願いします。

産業観光部地域振興課 地域振興係 63-4152

小木地区敬老会で踊りを披露し、元気のおすそ分け



小木町・宿根木地区担当
岩瀬 祥子

地域おこし協力隊活動 ブログ随時更新中！

「佐渡島の情報」を地域おこし協力隊の目線で発信中！
ぜひ、ご覧ください。



架空請求ハガキの詐欺手口に注意!

お問い合わせ 消費生活センター
(平日)午前9時～午後4時 ☎57-8143

消費者ホットライン
☎188 (嫌や!泣き寝入り)

昨年の秋ごろから引き続き、架空請求ハガキと思われる相談が増加しています。

【架空請求の手口】

- 1 見覚えのない訴訟のハガキが届く
ハガキには、『契約不履行』『差し押さえ』『裁判』『個人情報』『取り下げ最終期日』などの言葉が書かれていて、受け取った方の心理をうまく利用して電話をかけさせます。
- 2 記載された番号に電話をすると・・・

①『センターの担当者名乗る男』
詳しくは言えない。
弁護士を紹介します。



②『弁護士名乗る男』
費用が10万円必要。
原告に連絡してください。



③『原告名乗る男』
「10万円では済まない。
訴訟取り下げには
200万円払ってもらう。」



3 徐々に要求
がエスカレート!



【アドバイス】

心当たりのないハガキが届いても、あわてて相手に電話をしないでください。
不審な場合は消費生活センターや警察に相談しましょう。

編集後記

春の訪れを肌で感じる季節となりました。

爽やかな風が吹くと今年こそは定期的にランニングなどをして体力づくりに励むぞと気持ちが高まってきます。

春は新しいことにチャレンジしやすい季節だと思います。

いろいろなことにチャレンジして自分磨きをしてみませんか! (T.S)



首都圏情報コーナー

第18回首都圏佐渡連合会総会・懇親会開催

2月4日(日)、東京・飯田橋のホテルメトロポリタンエドモントにおいて、第18回首都圏佐渡連合会総会・懇親会が開催され、来賓39人、会員140人、総勢179人が出席しました。

1月末に佐渡を襲った大寒波に起因する大規模断水の対応に追われる中、佐渡市役所から伊藤副市長、市橋地域振興課長、世界遺産推進課の正治登録推進係長にご出席いただきました。また、新潟県からは益田副知事、中野議員、佐藤議員にご出席いただきました。

特別講演は佐渡生まれの永田俊一(楽天銀行取締役(旧大蔵省銀行課長、日本銀行理事などを歴任))に『佐渡と私と信託と』の演題で講演していただきました。

特別講演の後、島内障がい福祉サービス事業所代表から事業所についてご説明をしていただきました。

懇親会は朱鷺謡の会による連吟から始まり、佐渡を世界遺産にする首都圏の会による寸劇を交えたアトラクション、東京湊木遣り(両津)、若波会による佐渡民謡などが披露され、盛会の内に若林関東羽茂会会長のあいさつをもつて閉会しました。

(文責) 佐渡市東京事務所駐在員 高野 一久



講演する永田俊一さん

戸籍の窓

2.2~3.5届出



うぶごえ

地区名	住所名	氏名	保護者	たんじょう
両津	加茂歌代	岩崎葵士(あおし)	陽平	1.21
//	両津夷	田中勝也(まさや)	亜美	1.21
//	秋津	足立千翔(せんと)	真樹	2.8
//	秋津	菊地真凜(まりん)	祐紀	2.11
//	両津湊	野口睦(りく)	誠	2.24
相川	相川紙屋町	禰覇良太郎(りょうたろう)	隼人	1.27
//	相川大間町	山本千誉(ちよ)	大喜	2.9
佐和田	中原	岩崎優征(ゆうせい)	直也	1.28
//	市野沢	山崎海華(るいか)	優香	2.1
//	沢根町	大槌蘭(らん)	高志	2.14

佐和田	東大通	遠藤聖尚(せな)	雅也	2.17
//	窪田	土屋千緒(ちお)	稔	2.18
金井	千種	白瀬湧大(ゆうだい)	理光	2.19
//	千種	三浦真斗(まさと)	拓也	2.19
新穂	新穂大野	齋藤浩志(こうし)	正志	2.12
畑野	宮川	余湖煌大(こうだい)	大成	1.27
//	寺田	本間花奈(はな)	宏	1.31
//	栗野江	仲川幸希(こうき)	工	2.22
真野	滝脇	金子詩門(しもん)	雅博	2.15
羽茂	羽茂村山	島倉萌乃花(ほのか)	政宏	2.7

おくやみ

地区名	住所名	氏名	年齢	ご命日
両津	野浦	山本博美	85	2.1
//	両津夷	森谷森司	70	2.2
//	加茂歌代	峰岸初枝	77	2.4
//	上横山	大藏カツ	88	2.6
//	馬首	本間キヨシ	96	2.6
//	加茂歌代	白杵幸作	83	2.8
//	加茂歌代	山本フサ	89	2.9
//	吾瀧	北千代子	94	2.10
//	馬首	齋須初永	96	2.11
//	両津大川	中村隆雄	86	2.11
//	河崎	逸見一雄	92	2.11
//	梅津	祝富雄	88	2.13
//	浜田	加藤フミ子	87	2.14
//	北鶴島	相馬辰雄	89	2.15
//	羽吉	長田慶朗	89	2.16
//	梅津	近藤亀太郎	95	2.17
//	羽二生	宮川正一	82	2.18
//	羽吉	本間嘉夫	81	2.21
//	住吉	渡邊コユキ	85	2.23
//	両津湊	甲斐嘉一	96	2.27
//	加茂歌代	坂脇サエ子	80	2.28
//	春日	世田勇	87	2.28
//	両津夷	本間一夫	85	3.1
//	梅津	渡邊松男	70	3.2
//	平松	忠平チヨ	82	3.4
//	北五十里	濱田ヨシエ	90	3.4
//	加茂歌代	渡邊正典	69	3.4
相川	相川石扣町	森田キリエ	85	2.4
//	高千	小嶽良江	81	2.12
//	相川四町目	椎野富士	107	2.13
//	相川材木町	本間妙子	87	2.17
//	北片辺	杉山義隆	63	3.1
//	相川四町目浜町	中川昇	65	3.2
佐和田	河原田諏訪町	坂下峰一	77	2.6
//	上矢馳	佐々木チハル	94	2.6
//	八幡町	村井英子	86	2.7
//	八幡	佐々木弘	85	2.9
//	沢根炭屋町	式部馨	82	2.25
//	中原	常木敏能	89	3.1
金井	金井新保	中川衛	95	2.7
//	三瀬川	大場美穂	92	2.16
//	泉	水口透	84	2.17

金井	金井新保	大屋優	61	2.21
//	吉井	渡辺弘子	83	2.23
//	金井新保	静間トミ	91	2.24
//	千種	我山健	83	3.1
//	三瀬川	渡部奈々子	75	3.3
//	三瀬川	加藤昇	91	3.5
新穂	新穂瓜生屋	霍間ヒサエ	80	2.5
//	新穂瀧上	宮崎文代	74	2.6
//	新穂武井	小田道久	87	2.25
//	上新穂	畑正雄	88	2.27
畑野	畑野	大森幸平	67	2.7
//	小倉	古桑孝子	68	2.10
//	目黒町	高野藤右工門	87	2.18
//	畑野	中川清次	94	2.19
//	栗野江	本間誠一郎	74	2.21
//	畷田	中川義雄	90	2.26
真野	大小	加藤キヨノ	88	2.3
//	真野	長もと	84	2.6
//	真野新町	島倉トメ	97	2.12
//	吉岡	若林サチ	89	2.16
//	長石	逸見三郎	99	2.17
//	長石	逸見健藏	90	2.18
//	豊田	浅野勇雄	85	2.19
//	真野新町	笠井コウ	93	2.20
//	四日町	羽二生ツタ	89	2.22
//	椿尾	中川孝吉	96	2.24
//	真野	菊地シツエ	85	2.28
//	真野新町	島倉修一郎	84	3.1
//	豊田	本間スエ	87	3.3
小木	小木町	小菅富美榮	83	2.3
//	小比叡	佐々木一男	85	2.6
//	小木町	岡崎正幸	91	2.11
//	小木町	金子吉春	74	2.14
羽茂	羽茂大橋	岡崎與志子	90	2.4
//	羽茂本郷	岡崎壽美	72	2.15
//	羽茂亀脇	葛西甚作	88	2.22
//	羽茂小泊	金子満	63	2.22
//	羽茂大橋	嶋倉久江	93	2.22
//	羽茂大崎	佐久間サトミ	100	2.28
赤泊	赤泊	中川武夫	85	1.27
//	赤泊	外内望志子	103	2.9
//	徳和	石塚仲藏	96	2.15
//	三川	安達テイ	87	2.25

図書館だより



4月から図書館・図書室で「祝日」も開館します！

平成29年度から図書室の土曜日・日曜日の開館を行ってきましたが、皆さまから祝日の開館希望が多くありました。

このため、よりご利用しやすいように4月から、祝日(振替休日も含む)を開館します。

多くの皆さまのご利用をお待ちしています。

引き続き、年末年始(12月29日～1月3日)および特別整理期間(蔵書点検など)は休館となります。

また、羽茂図書室の休館日が毎週水曜日から毎週木曜日に変更となりました。

図書館・室	開館日(時間)	休館日
中央図書館 真野図書館	○火曜日～金曜日 (午前9時～午後6時) ○土曜日、日曜日、祝日 (午前9時～午後5時)	○毎週月曜日 (祝日の場合は開館)
両津図書館 小木図書館 さわた図書館	○火曜日～金曜日 ○土曜日、日曜日、祝日 (午前9時～午後5時)	
相川図書室 新穂図書室	○月曜日～金曜日 (水曜日を除く) ○土曜日、日曜日、祝日 (午前9時～午後5時)	○毎週水曜日 (祝日の場合は開館)
畑野図書室 羽茂図書室 赤泊図書室	○月曜日～金曜日 (木曜日を除く) ○土曜日、日曜日、祝日 (午前9時～午後5時)	○毎週木曜日 (祝日の場合は開館)

※開館日には、祝日の振替休日も含みます。



「ハローブック号」発進！
お住まいの地域に本をお届けします！！



移動図書館車「ハローブック号」は、遠隔地にお住まいで、市の図書館・図書室のご利用が不便な地域や保育園、小・中学校に出向いて、本の貸し出しを行っています。

月に1回曜日を決めて、4方面に運行しています。

- 第1水曜日 海府方面(真更川～和木)
- 第2火曜日 高千方面(高千～稲鯨)
- 第3木曜日 前浜方面(岩首～河崎)
- 第4水曜日 南佐渡方面(西三川～大崎～多田)

※該当地域には、3月に全戸配布でお知らせしています。

4月23日は「子ども読書の日」ここにいい本、ありますか～？

「子どもの読書の大切さ」を考える取り組みです。

この機会に、本に親んでもらえるよう、「いい本」探しに出かけてみませんか。

図書館・図書室では、楽しい行事を計画し、皆さまのお越しをお待ちしています。

わくわくシール倍増週間 4月23日(月)～5月12日(土)

小学生以下が本を借りるとシールがもらえます。通常2点借りるとシール1枚のところ、この期間は図書1点でシール1枚もらえます。



「佐渡を美しくする会」では、毎年1回会員が一堂に会し、海岸清掃を実施しています。

平成29年度は、10月4日に会員約50人で「越の長浜」と「佐和田海水浴場」の清掃を行いました。

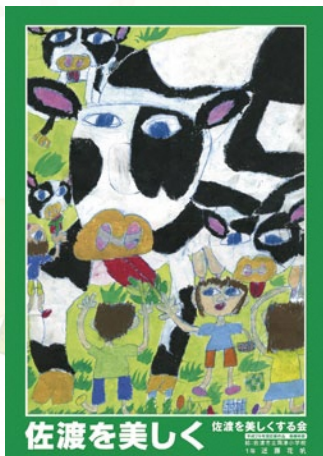
また、市内の小中学生から「佐渡を美しく」をテーマにポスターや作文を募集して、環境美化の啓発に取り組んでいます。

作品からは、「大好きな佐渡が、いつまでも美しい島であってほしい」という想い、そしてそのために自分たちがやるべきことは、**ごみを捨てない、ごみが落ちていたら拾う**など、一人ひとりの小さな積み重ねが大事だということが伝わってきます。

子どもたちの想いに応えるためにも市民が一丸となり、この「**小さな積み重ね**」で佐渡を美しく、きれいで世界遺産にふさわしい島にしていましましょう。

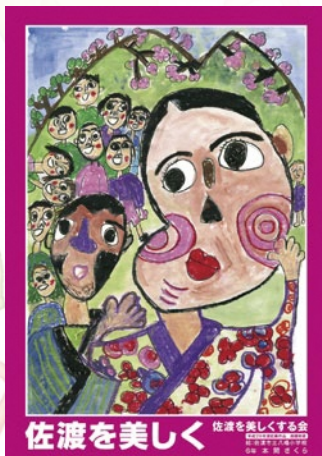


ポスター・作文コンクール(各部門最優秀賞) ※学年は応募時



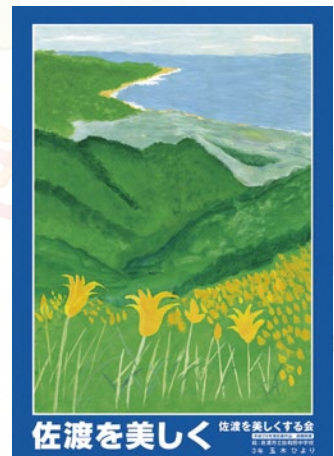
小学校低学年の部

両津小学校1年 近藤 花帆 さん



小学校高学年の部

八幡小学校6年 本間 さくら さん



中学生の部

佐和田中学校3年 玉木 ひより さん

作文の部 「大切な小さな積み重ね」 前浜中学校1年 川端 秀美 さん

※ポスターの部、各部門最優秀賞の3点を市内各所に展示しています。また、作文は作品集にして、市役所、各支所・行政サービスセンター、図書館などに配置していますので、ぜひ、ご覧ください。

お問い合わせ

市民福祉部環境対策課 クリーン推進係 ☎63-3113

佐渡市メール配信サービス実施中

火災(建物のみ)、防災・防犯、通行止め、イベント・くらしの情報

アドレス sado@mpx.wagmap.jp に空メールするか、QRコードで読み取ってください。

迷惑メール設定をしている場合は、空メール送信前に必ず「psmail.jp」を受信可能ドメインに設定してください。

お問い合わせ 総務部総務課広報戦略室 情報政策係 ☎63-5139



「友だち追加」待っています!

佐渡市公式LINE@アカウント開設

観光やイベント、文化芸術などの市の情報をお届けします。

アカウント名 佐渡市役所

LINE ID @ksp2645h

お問い合わせ 総務部総務課広報戦略室 広報広聴係 ☎63-5139

